

国際奉仕とは

奉仕部門

人道的な活動を広げ、
世界理解と平和を
推進する活動をする。

ロータリーの 目的

ロータリーの目的は、
意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、
これを育むことにある。

国際奉仕とその歴史的経緯

ロータリー百科事典より

- ① 国際奉仕は国際理解、親善、平和を推進するために実施する全ての活動を言います。
- ② 1922年に「奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人および地域社会のリーダーの世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進する」という国際奉仕の概念が、綱領の第6項目として正式に明文化され現在に至っています。

国際奉仕の分野

Policy of International Service

- 1 世界社会奉仕活動
- 2 国際レベルの教育及び文化活動
 - ①ロータリー友情交換
 - ②世界ネットワーク活動グループ
 - ③国際青少年交換
- 3 特別月間の催し
- 4 国際的な会合
- 5 海外姉妹クラブとの国際交流

世界社会奉仕活動とは

世界社会奉仕活動は、英語ではWorld Community Service と記され、WCS活動と称されています。

国や行政が地域社会のニーズを満たせない発展途上国や開発途上国で、ロータリークラブも資金の制約等で奉仕活動が実践できない場合に、援助を海外の地区やクラブに求め、協力して奉仕活動を行うのが世界社会奉仕活動です。

世界社会奉仕活動の要件

- ①プロジェクトが**人道的奉仕活動**であること
- ②**2カ国以上**のロータリアンが関与すること
- ③プロジェクトはこのうち
いずれか **1カ国**で**実施**されること

【人道的支援】

人間性を重んじ、人間愛を実践し、併せて人類の福祉向上を目指す支援。

- ・**食**べることができる
- ・病気が**な**おせる
- ・学校に行ける

世界社会奉仕活動の恩恵

WCS活動の恩恵は、
援助される側の人々だけではなく、
活動に参加した私達ロータリアンも
受けることを実感して下さい。

私達の活動によって
助けられた人々の喜びを目の当たりにする時、
私達奉仕を実践したロータリアンも
大きな喜びを手に入れる事ができます。
さらに国際理解や親睦を一層深めていく事ができるのです。

奉仕の相手だけではなく、
奉仕をした自分も満たされるのが、
真の奉仕です。

2014-15-16年度2600地区
国際奉仕委員会
事業計画



2014-15RI会長方針 ゲイリーC. K. ホアン氏のテーマ
“ロータリーに輝きを” で示された強調事項
RI戦略計画の推進のなかの
「人道的奉仕の重点化と増加」



2014-15中川博司氏ガバナー方針
多くのクラブが“老化”と“形骸化”を承知しつつもその殻を破れず、
ロータリアンである誇りと自負すら失われつつある..
という現状を打破するためには前向きなエネルギーと行動力、
そして変化を受け入れる寛容な心..
今こそ、古い殻を脱ぎ捨て、ロータリアンとしての行動を起こす..



2012-13RI会長田中作次氏
『世界で良いことをしよう』と言うだけでなく、
実際に行動で示すことが重要です。

2013-14 2600地区

アンケート調査結果

回答数 40クラブ 地区内55クラブ

国際社会奉仕事業の経験 10クラブ

調査結果を見ると、10クラブはアジア各国で支援をおこなってきていますが、30クラブが「世界社会奉仕活動(WCS)」や「国際レベルの教育普及と文化活動」というところで事業設定されていないことがわかりました。またグローバル補助金へのエントリーもありませんでした。そして取り組めない理由として、クラブ会員の減少、高齢化等があげられていました。

2014-15委員会方針

現状を打破するために
実際に行動で示すことこそが
今取り組むべき課題だと思っています。
それぞれのクラブが会員の減少や老齢化で
一クラブでの活動が困難ならば、
地区で、クラブ間協働で
グローバル補助金を使って、
国際社会奉仕事業を試み、事例を作ろうと考え、
ミンダナオ子供図書館財団活動の支援を
提案します。

グローバル補助金 Global grants

グローバル補助金は、ロータリーの6の重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します。

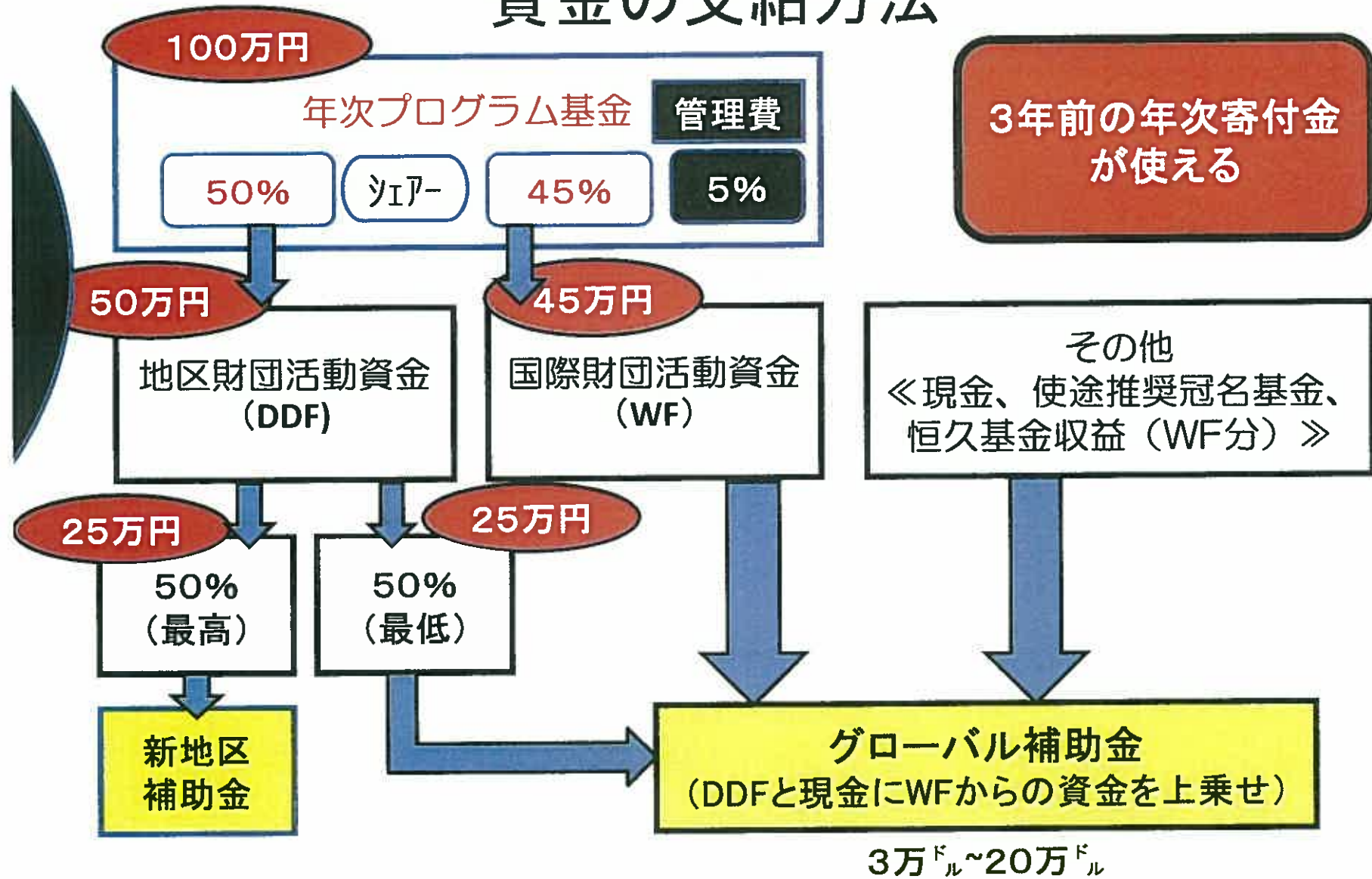
補助金プロジェクトのスポンサー(提唱者)は、国際的なパートナーシップを組み、各地の地域社会のニーズに取り組めます。

3万ドル(360万)～20万ドル(2400万)

補助金の使用条件

- * 活動が実施される国のクラブまたは地区と、それ以外の国のクラブまたは地区がパートナーとなって協力する。
- * 双方のクラブ／地区は、補助金を申請する前に、参加資格の認定を受けている必要があります。

資金の支給方法



グローバル補助金 その他の要件

- ★ 持続可能であり、補助金の資金が使い尽くされた後にも活動成果を長期的に持続させるための計画を含んでいること
- ★ 測定可能な目標を持っていること
- ★ 6の重点分野のいずれかに該当すること
- ★ 地域社会のニーズに応えること
- ★ ロータリアンと地域社会の人々の両方が積極的に参加すること
- ★ 補助金の「授与と受諾の条件」に記載された要件を順守すること

6の重点分野

- ① 平和と紛争予防/紛争解決
- ② 疾病予防と治療
- ③ 母子の保健
- ④ 水と衛生設備
- ⑤ 基礎教育と識字率向上
- ⑥ 経済開発と地域開発

2014-15-16委員会方針

現状を打破するために
実際に行動で示すことこそが
今取り組むべき課題だと思っています。

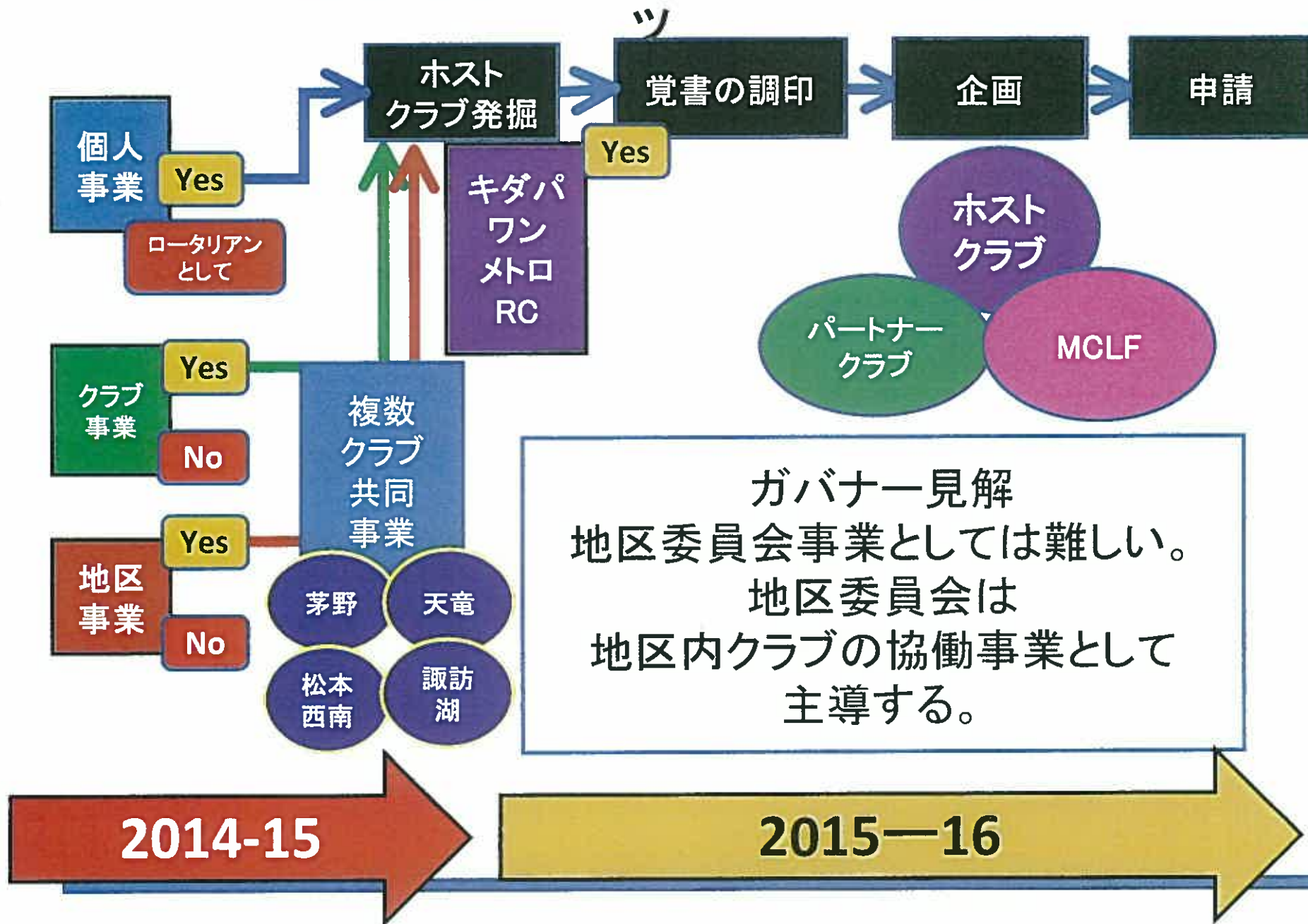
会員の減少や老齢化で
一クラブでの活動が困難ならば、
地区で、クラブ間協働で
グローバル補助金を使って、
国際社会奉仕事業を試み、
事例を作ろう。

ミンダナオ子供図書館財団活動の支援を
提案します。



継続

MCLF支援フロー:グローバル・グラン



私達の
生きている意味や
生き方を
ロータリー精神に立ち返って
もう一度
考えてみませんか!!

岡谷エコークラブの
地区国際奉仕事業への
参加を
期待しております。